

播磨町まちづくりパートナー

まちの居場所『播磨町みんなのおうち』

▼問合せ 企業組合労協センター事業団

☎079 (224) 2188

Eメール k-fuji@roukyou.gr.jp

企業組合労協センター事業団 ってなに??

私たちの団体は、「共に生き、共に働く社会の創造」を合言葉に、すべての方々の命や人権が大切にされる協同の社会づくりを目指す協同組合として北海道から沖縄まで全国約400カ所の事業所です

育て支援・生活困窮者の自立や就労支援・公共施設の管理など広範囲にわたって活動を行っています。

こんな場所にしたいんです!!

「引きこもりのご家族を抱える親御様や身内の方」「一人暮らしの高齢者の方」を中



令和4年度 播磨町まちづくりパートナー事業

町内で公益性のある活動に取り組む団体や、新たに活動を始めようとしている団体“まちづくりパートナー”を対象に、地域やまちの公益のための事業の提案を募集しています。

「チャレンジ応援枠」の追加募集を行います

応募用紙などは、町ホームページからダウンロードできます。

▶対象とする団体 活動を開始して3年程度の非営利団体

▶事業実施期間 令和5年3月31日(金)まで

▶補助金額 2万円(10/10)

▶募集期間 9月30日(金)まで

※チャレンジ応援枠以外でまちづくりパートナー事業の採択を受けている団体は対象外となります。

▶問合せ 企画グループ☎079 (435) 0356



現場責任者
藤生 薫

心にしながらも幅広い年代の方々が気軽に誰でも集うことのできる居場所「みんなのおうち」を皆様と一緒に作っていきたくと考えております。毎週1回、木曜日の午前10時から12時までの開催いたします。お茶などを飲みながら気軽に会話ができる場所にしたいたいと思っております。参加費は1回200円程度を考慮しておりますが、当初3回は無料でお試しいただきます。場所は、福祉会館をお借りして開催いたします。皆様是非お気軽にお越しください。お待ちしております。

仲間を募集します!!

地域や人々のために何かをしたい。でも何から始めればいいのかわからない。そのように思ってしまう方々、是非一緒に活動しませんか。連絡お待ちしております。

まちづくりアドバイザーの日々の業務

まちづくりアドバイザーがお届けする

まちアド通信

企画グループ

☎079 (435) 0356

播磨町でまちづくりアドバイザー(まちアド)の制度が始まって、今年で3年目です。3年目ともなると、まちアドのことを知ってくださる方も増え、まちなかで声をかけていただくことが多くなってきたように思います。改めて、まちづくりアドバイザーは、まちづくりの中間支援機能を担っており、地域での相談を行政につないだり、一緒になって悩み考える立場です。昨年度からはじめた、各コミセンで開催している週1回のまちアドおしゃべり会には様々な相談が寄せられています。自治会運営のこと、地域の居場所づくりをしたい方、パソコンやスマホを使っている団体運営の資料作りの方法など、その内容は様々です。全てにお答えできているわけではありませんが、どんな相談も一緒に考えて、なにか一歩うけるようにしています。

日々、町内を回りながらたくさんの方々と話すのと同時に、役場の中でも部署間をつなぐ役割を担っています。令和4年度は、公共施設の活用方法の検討や、地域での防災の仕組みづくり、地域福祉計画や障害者福祉計画などの計画づくり支援、これからの協働のまちづくりの進め方の検討などを部局を越えて担っています。また学校運営協議会(コミュニティ・スクール)の立ち上げにも関わっており、学校を核としたまちづくりのあり方も関係部署と連携しながら検討と実践を進めています。これからは播磨町のいろんなところに登場すると思しますので、気軽にお声がけいただけると嬉しいです!まちづくりアドバイザーの日々の情報はこちらのQRのホームページにまとめています。



【まちづくりアドバイザーとは】 播磨町では、多様化・複雑化する地域の課題やニーズに、より細かく対応するため、2020年度より「まちづくりアドバイザー」を配置しています。自治会活動やコミュニティ活動、自主的なまちづくり活動について専門的な視点から支援します。